

事業番号	09 07 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	担い手が農地を有効活用するための事業	部局	農政部	課・室	農村振興課		
		実施期間	S45 ～	E-mail	noson@pref.nagano.lg.jp		
次期総合5か年計画（答申書）との対応関係							
政策の柱	創造的で強靱な産業を育てる			快適でゆとりのある社会生活を創造する			

1 現状と課題

・高齢化や人口減少の本格化により農業者が減少しているため、農業経営体の法人化等を通じた、中核的経営体の育成の継続をしていく必要がある。

・農地利用の集積・集約化の現状は43%と目標に対し低いため、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画」に基づいて、集積・集約化を進めていく必要がある。

・荒廃農地が拡大し、地域の農地が適切に利用されなくなる恐れがあるため、遊休農地対策は、農地パトロール等の取組により目標を達成しているが、地域計画に基づき、さらなる取組の拡大をしていく必要がある。

2 事業目的

本県農業の持続的な発展に向け、認定農業者など戦略を持って経営を展開する中核的経営体を育成し、これらの経営体が、農地中間管理事業の活用などにより農地の集積・集約を進めながら、経営の効率化、稼ぐ力の強化を図り、地域の農業生産の大宗を担う農業生産構造の構築をめざす。

3 事業目的を達成するための取組

①中核的経営体の経営支援

- ・経営上の課題に対し専門家を派遣する個別支援
- ・市町村や農業委員会等を対象とした推進研修会の開催や各種セミナー・研修会の実施
- ・集落営農組織に対する個別課題解決のためのビジョン作成支援の実現に向けた機械の導入等を支援

②担い手への農地集積・集約化の促進

- ・市町村や農業委員会等を対象とした研修会の開催
- ・農地中間管理機構による農地中間保有への支援
- ・目指すべき将来の農地利用の姿を明確化するとともに、担い手への農地集積・集約化を促進するため、「地域計画」の策定を推進

③荒廃農地の解消支援

- ・農業委員会を中心とした荒廃農地の把握
- ・荒廃農地の解消支援
- ・荒廃化が解消された農地の再荒廃化を防止

4 成果指標

(推移の凡例 ↗:改善 ↘:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度	R3年度	R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値			
①	中核的経営体数	経営体	9,948	10,044	↗	集計中(8月頃判明)	—	10,300	認定農業者や認定新規就農者等の過去のトレンドを考慮し設定
②	担い手への農地集積率	%	42	43	↗	集計中(6月頃判明)	—	47	認定農業者・基本水準到達者・認定新規就農者の過去のトレンド等を基に設定
③	荒廃農地解消面積	ha/年	1,175	1,329	↗	集計中(6月頃判明)	—	1,300	直近5年間の荒廃農地の解消面積を基に設定

5 事業コスト

(単位:千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算	合計	うち一般財源		
R5年度	(予算案)				0		8.9
	(要求)		502,133		502,133	111,361	
R4年度	0	434,024	0	434,024	96,181	8.9	
R3年度	0	427,108	△ 120,082	307,026	91,165	300,949	8.9

事業番号	09 07 02	細事業一覧（令和5年度実施事業分）	■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	担い手が農地を有効活用するための事業		部局	農政部	課・室	農村振興課

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
1	地域計画総合対策事業（旧：人・農地総合対策事業）		7,012 千円	3,124 千円	(予算案) (要求) 50,093 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	地域計画策定実践支援事業	補助金	地域計画の策定、見直し、実践に係る必要な経費を支援 10市町村実施		
2	コーディネーター積極的派遣事業	直接	市町村が行う地域の協議の場において、新たな取組提案を行うため、コーディネーターを派遣 10人派遣		
3	計画策定能力向上事業	直接	市町村職員、農業委員会及びJA職員等を対象に、地域意見をとりまとめる技量向上の研修会を開催 研修会10回開催予定		

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
2	集落営農活性化プロジェクト促進事業		0 千円	37,200 千円	(予算案) (要求) 30,332 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	ビジョンづくりへの支援	補助金	集落営農の目指す農業の姿と具体的な戦略の検討、集落内または近隣集落等との合意形成を支援 6組織対象 補助額1,000千円		
2	具体的な取組への実行支援	補助金	取組の中核となる人材を確保するため、候補となる若者等を雇用する経費および、効率的な生産のための共同利用機械等の導入経費などへの補助 6組織対象 補助額4,000千円		
3	関係機関による取組支援	直接	県（普及組織）や市町村等の地域の関係機関が集落営農組織の取組を集中的にサポートするための経費を支援 6組織対象 補助額332千円		

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
3	担い手育成総合支援事業		25,023 千円	23,418 千円	(予算案) (要求) 25,947 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	担い手育成支援事業	補助金	多様な担い手育成、経営発展に向けた支援 【補助先 長野県農業再生協議会】 研修会、セミナーの開催6回		
2	農業経営者総合サポート事業	委託 直接	意欲ある農業者に対する経営相談体制の整備及び支援 【委託先 長野県農業会議】 支援件数100件予定		

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
4	農地中間管理機構事業		319,884 千円	299,280 千円	(予算案) (要求) 310,550 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	農地中間管理事業機構事業補助金	直接 補助金	農地中間管理機構が行う農地管理・保全、賃借料支払い及び業務推進のための支援 【補助先 (公財) 長野県農業開発公社】 集積面積(貸借) 2,400ha		
2	機構集積協力金	補助金	農地中間管理事業に協力した者に対して協力金を交付 【補助先 市町村】 13地域実施予定		

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
5	農地売買支援事業		47,283 千円	47,895 千円	(予算案) (要求) 60,003 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	事業費	補助金	県農業開発公社の農地の買入に要する資金の利子助成 【補助先 (公財) 長野県農業開発公社】 集積面積(売買) 110ha		
2	業務費、事業費	直接 補助金	県農業開発公社の農地の売買事業に係る業務に要する経費助成等 【補助先 (公財) 長野県農業開発公社】 集積面積(売買) 110ha		

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
6	農地有効利用支援事業		16,851 千円	15,012 千円	(予算案) (要求) 14,113 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	農地有効利用支援事業	補助金	市町村農業委員会が行う農地集積推進業務や研修等に対する支援 【補助先 市町村農業委員会】 7市町村実施予定		
2	広域的農地利用調整活動支援事業	補助金	県農業会議が行う市町村農業委員会への助言活動や農地法等の研修に対する支援 【補助先 (一社) 長野県農業会議】 研修会12回開催予定		

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
7	遊休農地活用総合対策事業		11,055 千円	8,095 千円	(予算案) (要求) 11,095 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	遊休農地解消緊急対策事業	補助金	農地中間管理機構が事業主体となり、県内各地に内在する集团的遊休農地の再生への支援 2市町村対象 補助額8,600千円		
2	農地最適土地利用対策事業	補助金	遊休農地解消のため、地域の特性を生かした農業の展開や地域資源の付加価値向上の取組みを支援 2市町村対象 補助額2,400千円		
3	県事務費	直接	事業活用に係る県事務費 普通旅費 95千円		